

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0810
施設名	中神保育園
施設所在地	東京都昭島市朝日町5-4-17
法人名	社会福祉法人多摩育児会中神保育園

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

花炭って何だろう？

<テーマの設定理由>

自然物の制作に興味を持った子どもたちの姿を見て、高尾森林ふれあい森林センター（林野庁）を講師に招き、さらなる自然物制作や自然に関する意識を高める会として設定した。

## 2. 活動スケジュール

- ・花炭作り準備
- ・自然物制作
- ・丸太輪切り体験
- ・映像「雨水の大冒険」

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・高尾森林ふれあい推進センター（林野庁）に講師依頼／打ち合わせ
- ・昭島消防署に火気取り扱いの届出提出
- ・園庭環境準備（火気使用設定）
- ・ワイヤー、缶：花炭制作用
- ・室内環境準備（プロジェクター、スクリーン、机、椅子、ボンド）

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- ・花炭の説明を受ける。
- ・松ぼっくりやどんぐりなどを缶の中に入れる。
- ・火を燃やしてその中に缶を入れ炭になるのを待つ。
- ・待っている間に「雨水の大冒険」のDVD鑑賞や、木の輪切り体験、どんぐりを使っての制作等を行う。
- ・炭になった松ぼっくりやどんぐりを観察する。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・「何になるんだろう？」と言いながら、缶に自分で選んだどんぐりや松ぼっくりなどを入れ、花炭を作る準備をしていた。
- ・木の輪切り体験をしている子どもは、無言で一生懸命、周囲の子どもは「頑張れ」と応援をしていた。
- ・どんぐりやまつぼっくりなどのお気に入りを見つけ、ボンドでオブジェづくりをした。普段見るサイズよりはるかに大きなサイズのどんぐりに驚きながらも、「これにする！」と盛り上がっていた。
- ・完成した花炭を見ると「わぁ!!」、「まっくろだ!!」と入れた時のどんぐりなどの自然物の色と、炭になった後を見比べて驚く様子が見られた。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

今回は「花炭」と聞いて「花炭って何だろう」と疑問に思っている子どもたちと、実際に缶に自然物を入れ、炭になる前のものを使って準備から体験した。時間が経った後に缶からでてきた炭化した自然物を見ると、「きれい!」、「真っ黒!」と驚く姿も見られ、実際に体験することで得る知識として、深める事ができたと感じた。今後、園内でも火おこしをするタイミング（染色や紙漉きなど）があるので、活動として花炭作りを体験していきたい。